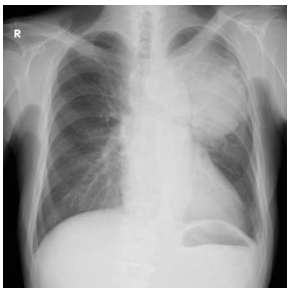
● 一般撮影装置

キヤノンメディカルシステムズ社製装置２部屋
富士フィルムメディカル社製　ＣＲシステムおよびＦＰＤを導入
レントゲン撮影です。最新の機器はデジタル化され低被ばくでの撮影が可能となってきましたが撮影中に動いてしまうと撮りなおしの原因となります。「つらい。とか、痛い。とか、」ありましたら遠慮なく担当の技師にお伝え下さい。

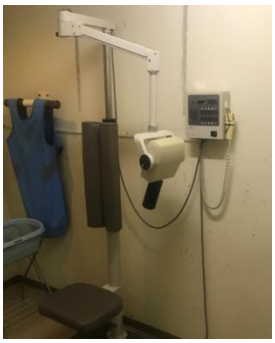


● 移動型Ｘ線撮影装置(ポータブル装置)　２台

日立製作所社製ａｉｒｙ
ティーアンドエス社製Ｔ－ＷＡＬＫＥＲ　α
重症の患者さんでやむを得ず病室でのＸ線撮影が必要な場合この装置で撮影となります

● 歯科用一般Ｘ線撮影装置　１台

ジーシー社製ＥＬＡＮ　ＥＸ－２０００Ⅱ
歯科のレントゲン撮影です
お口の中に小さなフィルムを入れての撮影となります



● 歯科用直流方式パノラマＸ線装置（セファロ付き）　１台

モリタ製作所製ＳｕｐｅｒＶｅｒａｖｉｅｗ
歯の全体が一度に観察できます
口唇口蓋裂の診断、矯正歯科の経過観察などの目的で撮影されます

● 移動型Ｘ線透視装置（オペ室）　１台

ＧＥヘルスケア社製

以上簡単ではありますがご紹介しました